

がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース応用編 研修概要	
研修目的	緩和ケアの重要性を理解し、がん患者と家族を全人的に捉えて緩和ケアを実践できる。
一般目標	がん患者と家族を全人的に理解し、包括的なアセスメントに基づいた看護援助を考え、実践に適用することができる。
行動目標	1. がん患者のサバイバーシップに関する考え方が理解できる。 2. 自己のコミュニケーションスキルについて振り返ることができる。 3. がん患者のスピリチュアルペインを緩和するための看護援助を理解できる。 4. がん性疼痛と疼痛以外の症状マネジメントについて習得し、がん患者の全人的苦痛を緩和するための看護援助を述べることができる。
研修科目	別紙の研修科目を参照
対象者	以下の要件にすべて該当する看護師 ・実務経験2年以上 ・日本看護協会「看護実践能力習熟段階」Ⅱ以上※ ・名大病院主催のがん看護研修Ⅱ緩和ケアコース基礎編修了者(見込みを含む) ・eラーニングによる受講が可能 ・Microsoft Teams(リアルタイム)によるグループワーク参加が可能 ※日本看護協会「看護実践能力習熟段階」に基づいた新人～Ⅳの5段階
募集人数	30名程度(先着順)
研修方法	・eラーニングによるオンデマンド配信 ・Microsoft Teams(リアルタイム)によるグループワーク
オンデマンド配信期間	2024年10月22日(火)正午～11月19日(火)正午
グループワーク日程	①12月13日(金)9:00-11:00 ②12月13日(金)12:00-14:00 ③12月13日(金)15:00-17:00 ④12月14日(土)9:00-11:00 ⑤12月14日(土)12:00-14:00 ⑥12月14日(土)15:00-17:00 受講決定後に通知する①～⑥いずれかの日程で参加する。 グループ編成の関係上、日程の希望は受け付けていません。
講師	がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、など
研修後課題	所属部署において本研修を活かした看護を実践し、レポートにまとめて提出する。
修了要件	講義 eラーニングすべて受講、確認テスト合格、グループワーク参加、研修後課題の提出
受講推奨環境	1) 講義:eラーニング(オンデマンド配信) ブラウザは、Chrome、Firefox、Edge のいずれかが使用でき、MP4 ファイルの動画の再生ができる環境をご用意ください。 2) グループワーク:Microsoft Teams(リアルタイム) ・カメラ・マイクを使用 Microsoft のホームページで推奨環境を確認してください
受講料	無料(通信料は自己負担)

がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース応用編 申込	
申込期間	2024年9月2日(月)正午～9月20日(金)正午 定員になり次第、申込を終了します。
申込方法	2024年度がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース応用編申込フォーム(下記 URL または QR コード)より入力してください https://forms.gle/G9VGFGagdPKhYv9T8 
受講可否の送付	応募者全員に施設代表者を通して、受講の可否を郵送で連絡します。 2024年10月16日(水)までに通知がない場合は、問合せ先に連絡してください

2024 年度 がん看護研修Ⅱ緩和ケアコース 応用編 研修科目

名古屋大学医学部附属病院

科目	内容	時間	講師
オリエンテーション	研修目的・目標について e-ラーニングによる受講の注意点	5 分	がん看護専門看護師 山本 陽子
がん患者との コミュニケーションⅡ	グループワーク：コミュニケーションについて	45 分	がん看護専門看護師 原 万里子
がんサバイバーシッ プの理解	がんサバイバーシップの考え方 がんサバイバーへの支援の基本	30 分	乳がん看護 認定看護師 井馬 里海
がん治療における チームアプローチ	がん医療におけるチームアプローチの重要性 チームメンバーの役割と活動 チームアプローチにおける看護の役割	30 分	がん性疼痛看護 認定看護師 宮嶋 真理
症状マネジメント 「がん疼痛」	グループワーク：事例検討（トータルペインの理 解）	60 分	山本 陽子（前掲）
症状マネジメント	消化器症状	30 分	宮嶋 真理（前掲）
	呼吸困難	30 分	がん看護専門看護師 岡嶋 彩乃
	倦怠感	30 分	岡嶋 彩乃（再掲）
	せん妄	30 分	精神看護専門看護師 田中 千夏
スピリチュアルケア	スピリチュアルとは スピリチュアルペインとは	60 分	山本 陽子（前掲）